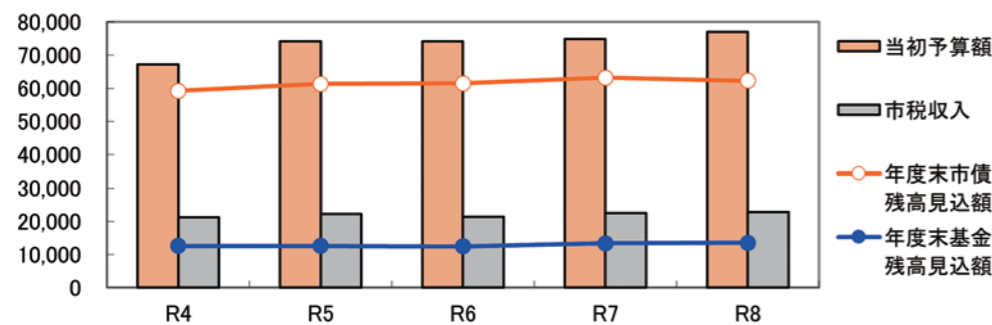


## 一般会計予算の推移

令和8年度の一般会計予算は、人口減少や少子高齢化への対応をはじめ、子育て支援の充実や、教育環境の整備、公共施設の更新、さらには産業の発展と雇用の創出など、必要な行政サービスを的確に市民の皆様へ提供するため、これまでの最大規模の予算となりました。また、年度末市債残高は減額、基金残高は増額となる見込みです。

令和4年度～令和8年度の予算額（グラフ）（単位：百万円）



### 一般会計とは？

基本的な行政運営に必要な経費を計上した予算で、市の会計の中心をなすものです。他には、特定の事業を行うための「特別会計」、水道事業・下水道事業を行う「企業会計」があります。

令和4年度～令和8年度の予算額（表）（単位：百万円）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
当初予算額	67,190	74,160	74,090	74,830	76,990
市税収入額	21,287	22,191	21,370	22,578	22,760
年度末市債残高見込額	59,184	61,344	61,459	63,167	62,255
年度末基金残高見込額	12,638	12,604	12,499	13,368	13,558

※全て一般会計当初予算時の数値

## 令和8年度の予算の概要

令和8年度の一般会計と特別会計、企業会計をあわせた当初予算総額は1,271億3,609万5千円で、前年度と比較して48億3,498万3千円（4.0%）の増額となりました。

一般会計予算額は、前年度に比べ21億6千万円（2.9%）の増額となり、769億9千万円、特別会計の予算額は前年度に比べ20億2,021万3千円（5.6%）の増額となり、379億1,039万4千円、企業会計の予算額は、歳出総額122億3,570万1千円で前年度に比べ6億5,477万円（5.7%）の増額となっています。



（単位：千円、%）

会計名	令和8年度当初予算額	令和7年度当初予算額	増減額	増減率
一般会計 (A)	76,990,000	74,830,000	2,160,000	2.9
特別会計				
国民健康保険特別会計	16,898,670	16,670,229	228,441	1.4
後期高齢者医療特別会計	2,896,578	2,531,503	365,075	14.4
介護保険特別会計（保険事業勘定）	15,890,387	15,781,649	108,738	0.7
介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	81,958	81,758	200	0.2
栃木インター西産業団地特別会計	1,322,693	143,720	1,178,973	820.3
平川産業団地特別会計	820,108	681,322	138,786	20.4
特別会計合計 (B)	37,910,394	35,890,181	2,020,213	5.6
企業会計				
水道事業会計（歳出）	4,834,050	4,737,426	96,624	2.0
下水道事業会計（歳出）	7,401,651	6,843,505	558,146	8.2
企業会計合計 (C)	12,235,701	11,580,931	654,770	5.7
<b>予算総額 (A) + (B) + (C)</b>	<b>127,136,095</b>	<b>122,301,112</b>	<b>4,834,983</b>	<b>4.0</b>

